

技術概要書（様式）

※

出展技術の分類	安全・防災 インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質 （該当分類に○を付記）		
技術名称	バッテリー発火事故対策『充電保管庫セット』	担当部署	アクティオRS本部建築保安事業部
NETIS登録番号	無し	担当者	建築保安事業部 吉本
社名等	アクティオ	電話番号	03-6666-2548
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 近年、建設現場では電動工具用のリチウムイオン電池の充電機会が増加し、気温の上昇する夏場などを中心に充電中の発火トラブルが相次いでいました。しかし、現場用の大型ラックで複数台をまとめて充電する環境では、万が一の発火が周囲の資機材や建物へ一気に延焼するリスクが非常に高い点が大きな課題でした。 そこで、既存のセキュリティラックを活用し、即座に延焼防止と消火対策が施された「安全な充電ステーション」を現場に構築できるよう、本製品が開発されました。 2. 技術の内容 本製品は、堅牢なセキュリティ保管庫に「延焼防止カバー」と「充電用コンセント」をパッケージングした仕様です。 1,700度の耐熱性能を持つシリカクロスカバーで、万が一発火しても周りへの延焼を防ぐことが可能です。また、セキュリティラックも施錠が可能で盗難やいたずらを防ぎます。火災報知器を付属しているため、万が一発火した際は火災報知器で周囲の作業員に火災を知らせます。電源タップには過電流・漏電ブレーカーを採用しており、不良工具による二次被害も防ぐことが可能です。 3. 技術の効果 万が一のバッテリー発火時にもシリカクロスカバーで延焼が防げるため、現場や倉庫での大惨事を未然に防ぎ、大切な現場の安全と信頼を守り抜きます。 さらに、頑丈な保管庫による施錠管理によって、高価なバッテリーや工具の盗難・紛失リスクを極限まで低減できます。充電スペースがすっきりと整理されることで、充電忘れや取り違えといった作業前の無駄なトラブルも解消され、毎日の作業をスムーズかつ安全にスタートできる効果があります。 4. 技術の適用範囲 ・多くの作業員が行き交う「中・大規模の建設現場の共同事務所」 ・精密機器や端末を多数使用する「現場の仮設ICTオフィスや倉庫」 ・火気厳禁・安全第一を掲げる「プラントや既存ビルのリニューアル現場」 5. 活用実績 民 間 16 件（九州以外 16 件）		

6. 写真・図・表

